

K S K Q

オリーブだより

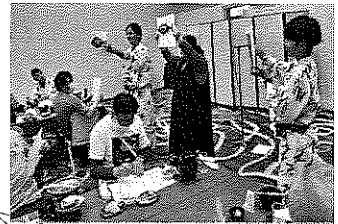


2023年度 第2号

あっという間に一年が終わろうとしています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年は出店の機会が増え、作ったものがあちこちへ旅立っています。誰かのお腹を満たしたり、寒さから身を守ったりしているかな。なんて渡った先のことは見えませんが、誰かが少し心地よい時間が過ごせていたらいいなと思います。さて今回はみんなで過ごした一泊二日の旅のことからお話します。

大イベント 秋の一泊旅行

↓イングランドの丘。銅像のポーズで!



今回旅行委員だったMさんが思い出を絵にしてくれました。渦潮

10月12、13日に一泊旅行に行ってきました。今回、久しぶりに旅行委員をさせていただきました。旅行委員でまずは旅行先の候補をいくつか選んでメンバーにアンケートを取り、今回は淡路島・徳島に決定!しおり作りに参加したり、クイズ大会のクイズを話し合ったり。色々準備するうちに段々と旅行気分も高まってきました。

今回はバス旅行で、景色を楽しみながらの移動でした。とてもいいお天気で景色は綺麗で気持ちよく、自然と笑顔になれました。途中立ち寄るサービスエリアも楽しみの1つで、お土産を探したり、ご当地ソフトクリームを堪能するのもオリーブ旅行での楽しみの1つになっています。

委員が旅行に参加されなかったメンバーさんに有志でお金を集めお土産を選ぶんですが、どんなのがいいかなあ?と選ぶ事も楽しかったです。



初めての渦潮は迫力があって圧巻でした。阿波踊りも初めてで一緒に踊りましたが貴重な体験ができました。皆で食べる食事はどれも美味しく、夜はランプやるたで遊んだり、朝早く日の出を見ながらお風呂に入ったり、皆と過ごす時間は大切な思い出になりました。来年も皆で楽しい旅行が出来ればいいなと思いました。(F.H)



淡路・徳島旅行

それぞれの感想

☆渦潮を見ながらすごいなあ~と思いつづく自然はこわしてはいけないなあ~と思った。(H.K)

●生まれて初めての淡路島一泊旅行に行きました。明石海峡大橋も、なるとの渦潮も間近で見れてすごく感動しました。空気も食べ物もホテルもすごく良かったです。しらす、まぐろ、あわび、淡路牛など色々と美味しいものをいただきました。あと、玉ねぎスープやみつきになりそうでした。

○今年の一泊旅行は大変良好でした。来年も期待しています。(T.M)

☆ 30年ぶりの徳島でまたすみたくになりました。(T)

●アワビの刺身を買って食べた。美味しかった。(廣田)

●人生初船に乗って渦潮見たのは感動しました。あと阿波踊りも生で見るのは初めてだったので迫力が有って良かったです。(福井)

★一泊旅行、天気にも恵まれて楽しかったです。鳴門の大渦には感動しました。あんな壮大なのは見たことがなかったです。

●オリーブの旅行めちゃ楽しかった。また行きたい。(S)

一九九一年九月三日第三種郵便物承認

毎月(1. 2. 3. 5. 6. 8の日)発行

秋のつどい 2023

うたサロン 練習風景



～地域の方々とのかかわりを中心に～

小さい秋を見つける間もなく、一気に冬の足音が追いかけてきたかのような肌寒さの11月12日、オリーブを含めた東野北部第二町内会の秋のつどい2023が開催されました。

午前の部の寄せ植えにはオリーブからも参加者があったそうで、きれいな鉢植えがオリーブの食堂のテーブルにも置かれていました。

そこで使われる花にでも彩られる中、午後にはオリーブによる飲み物・パン・焼きイモの販売、そしてうたサロンにいらしている方などからなる、るまん音楽隊が、糸・涙そうそう・中田喜直の四季のメドレーの計6曲を、地域の小学生たちのあとに披露させていただきました。

最初の「糸」は、コロナが法律上の5類扱いとなった今年5月、うたサロンがるまんやましなで再開されてほどなくから練習してきた二部合唱の曲です。

私が入っていたこの曲のハモリパートでは2回目の入り方がとても難しく、地域から参加の方たちからも頼りにしているよというように幾度となく声をかけていただけました。

また、これはこの部分に限らないのですが、今回はリコーダーの方たちのご助力も大きくうした皆さん方のハーモニーは、これまでの糸の中でも一番の仕上がりがりだったのではないかと素人ながらに感じています。

次の涙そうそうは夏以降の練習開始だったのですが、出だしとサビの部分のヌヌヌヤルルル、そして三線の演奏も入り、かなり琉球地方の風情を漂わせる一曲になったのではという印象です。

最後に四季のメドレー(めだかの学校・夏の思い出・ちいさい秋みつけた・雪の降る街を)ですがこの4曲は一緒に歌おうということで観客の皆さんに歌詞カードがあらかじめ配られました。実際に皆さんのお口が歌詞に合わせて動いているのを目にすると、心が通い合ったようでやはりうれしい感じだったのは、今でも記憶に深く残っているところです。

ふだんオリーブに通う身としては、地域の方々と触れ合えるチャンスは、うたサロン以外にはそうはありません。そんな近いようで交わることの余りない、地域の方々を縦の糸とするのなら、横の糸のオリーブとを仕合わせてくださっている先生を初め、関わっていただいた全ての皆様には感謝の言葉しかありません。

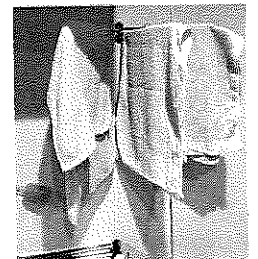
願わくば、今回織られた布がさらに広がっていくことを一番星に祈りつつ……。(E 17)

オリーブの日常

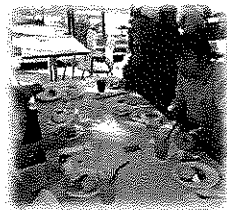


食器を拭くタオルは電子レンジの下の引き出しに新旧含めたっぶり入っています。日直当番の方が交換することになっていますが、最近お昼ご飯を食べた後にタオルを交換し、使ったものは洗濯機へ入れてくれる方がいます。ずいぶん前から終礼後に洗濯機を回して干してくれる方もいます。洗濯洗剤が少なくなってくると教えてくれます。干されたタオルを翌日畳んでくれる方もいます。時々「ものすごいあるわ」とつぶやきながら。

別に言われたわけじゃないけれど、気になるし。日課になってるから。理由はそれぞれにあると思いますが、なんとなくで成り立っているタオルのゆくえ。この先もこんなふうになんとか成り立っていることが続くといいなと思います。



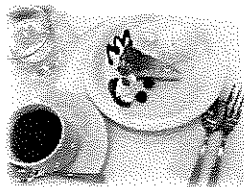
ぶらりサロン



半年ぶりのぶらりサロンには20名以上の参加者が集まりました。今回は、紅葉の隠れた名所である「日野誕生院」に足を運びました。日野は親鸞聖人生誕の地です。本堂にお参りし、色づき始めの紅葉や黄金色のイチョウを愛で、思い思いに写真を撮ったりしながら境内を散策し、語らい楽しみました。

誕生院をあとにして、小春日和の風情ある日野の山里をみんなで歩き、南山城学園の「カフェぷらんとん」に到着。以前にはこちらの夏祭りに出店参加したご縁もありました。またの機会があるといいですね。今回はカフェをほぼ貸切で利用させていただきました。南山城学園は昭和40年設立、伏見、城陽、宇治で事業を展開する社会福祉法人です。

カフェの食材やパンの仕込みなどは城陽の作業所のメンバーの方が行っているそうです。当日もメンバーの方が一名出勤されていました。厨房もホールも大忙しの様子で大変お世話になりました。きれいな庭の桜の紅葉を眺めながら、みんなでおいしいケーキとお茶をよばれることができ穏やかな午後のひとときとなりました。



一九九一年九月三日第三種郵便物承認 毎月(1. 2. 3. 5. 6. 8の日)発行

出店販売

大きな声で「いらっしやいませ」を何年かぶらんか取り戻すかのように言っているような10月・11月。今年はいろんなイベントに出店させていただきました。

10月22日音羽会メデイカルフェスティバル
今年「祭」のTシャツを頂き、周りの出店者や主催者の方も同じ服で販売させて頂きました。ありがとうございます。去年に引き続き大盛況でした。焼きあがったパンを3往復して会場に届けました。



音羽メデイカルフェスティバル。パン・野菜大盛況

11月3日京都パン大作戦
京都のいろんなパン屋さん立誠ひろばに集まって販売するという初めてイベントでした。当日は個性あるパン屋さんがずらり。最後に野菜部門のパンでオリーブも賞をいただきました。表彰されるのはやっぱり嬉しいものです。



↑メンバーさんもたくさん来られました

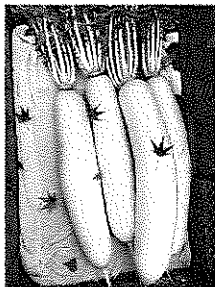


11月23日ふれあいやましな2023
区民まつり
4年ぶりの開催で、地域の方がたくさん来られ、笑顔をいっぱい見ることができました。オレンジ色の帯で作った帽子を気にいったおばあちゃんは「人と同じもんかぶってもあかんからな」とそのまま被って帰られました。とてもうれしかったです。帯を寄付してくれた方、ほどこしてくれた方、縫ってくれた方にこの嬉しさを早くおすそ分けしたかったです。



↑久々開催の区民まつり。賑やかな時間が戻ってきました

11月25日毘沙門市
メンバーさんが、綺麗に色づいたもみじをのせて大根にお化粧を。観光地で大きな大根を抱えて旅をしようと思う人は少なかつたですが、100人くらいの方が写真に撮ってくれたようで、また違った嬉しい出来事でした。マフラーを頭に巻いてしつくりきて購入する方も！用途はそれぞれですね。



毘沙門市。もみじでお化粧した大根

理事長のひとこと

「失敗も成功も」

「研究に関してもそうだし、たとえば企業の経営や政治の判断、将棋の次の手もそうだと思うんですけれども、どうゆう手を選ぶかという時に、おそらくAIだったら過去の様々なデータから確率論で決めると思います。今、右に行ったら成功確率が六〇パーセントである、左に行ったら四〇パーセントである、だったら六〇パーセントを選ぼう、という判断をAIはおそらくするでしょう。(中略)もちろん長い目で見たら、六〇パーセントを選択するほうが、最終的には集団としては、よりいいのかもしれませんが。でも人間って集団だけが大切じゃないんですよ。個々の人生もまた同じようにものすごく大切です。AIの判断は個人個人の幸せがどうこうというよりは、人間社会全体が幸せになるような価値評価になる。そうなってくると、個人個人に対する判断ではなく、常に社会全体に対する判断になってしまって、何かあんまり面白くない世界になるんじゃないかなという気がして・・・」

山中伸弥さんと藤井聡太さんの対談をまとめた、「前人未踏」という本の中で山中さんが話されていた一節です。コロナワクチンの開発もIPS細胞の研究が失敗の連続で、そんな中でワクチン開発には役立つのではと進めたことがきっかけだったようです。もしAIがCEOだったら、ワクチン開発は中止されていたかもと話されていました。全体がこちらの方がいいと進むことは大切なのですが、それによって見落とされているものがたくさんあると思います。前文でいくと四〇パーセントの方を支えることがソーシャルワークと言えるのかもしれませんが、失敗の連続だけどそれに寄り添うのが福祉と言えるのかもしれませんが。そしてその先に、個人個人の幸せが存在する(ワクチン開発が成功する)。いつも全体としてこちらの方がいいという選択が個人に出来るとは思いませんし、多くの人たちの幸せが、個人の幸せと必ずしもイコールではありません。一見すると、非効率で無駄に見えるものが、結果的に良い方向に行くこともしばしばあると思います。AIに任せると、非効率で無駄なことや時間がなくなり、最短で全体としての正解を出せるのかもしれませんが、その世界を想像すると、窮屈で息苦しく、まわりから基本的な生きるを規定された貧しい社会が出来上がる気がします。苦しいがあるし、楽しいがある、失敗があるから、成功があるそのどちらも大切に出来る社会を創造したいものです。

糸の寄付のお願い
オリーブでは寄付で頂いた糸で、いろいろな製品を作っています。頂いたものが形を変えて、誰かの元へ届くよう、大切に使用させていただきます。

編集後記

- ・今年タイガースが日本一になり、ヴィッセル神戸が1初優勝し、いろいろ楽しいことがあります。生きていることは辛いことや悲しいこともあるけど、自分は仕事もプライベートも楽しくもつためにモチベーションをあげ生きています。これからは辛いことや悲しいこともあるけど、一生懸命に、仕事やいろんなことをしていきたいです。(Y.K)
- ・今年の旅行で阿波踊り会館の踊り子さんが言っていた「手と足を同時に前に出せば、それはもう立派な阿波踊り」でも全然違う。すばらしい文化に触れることができました。(はま)
- ・今回担当のところは歌に関する文章でしたので、多少歌っぽい部分も織り込んでみました。当拙文でも何かが届いていれば幸いです。(E17)

オリーブだより 2023年12月編集
 発行人 関西障害者定期刊行物協会
 大阪市天王寺区真田山町2-2
 東興ビル4階
 編集人 オリーブホットハウス
 社会福祉法人 オリーブの会
 京都市山科区東野中井ノ上町3-33
 TEL : 075-591-4669
 FAX : 075-591-4679
 ホームページ <http://olive-net.info/>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/olivehothouse/>
 メールアドレス olive-cw@rio.odn.ne.jp
 定価 50円

いつもありがとうございます。
 河村京豆腐店様、岩村チエ子様、佐藤純様、大久保様、奥田様、谷直介様、三代一枝様、わの会様、山田様、高山様、出口様、駒澤真由美様、原悦子様、松里園ふれあいの会様、木谷真人様、木谷恵様、(株)大躍様、京都奉製(株)様、大井啓吾様、ダイゴ様、京都ほっとはあとセンター様、總本山醍醐寺様、春日丘センター様、おおやけの里様、洛和会ヘルスケアシステム様、関西よつ葉連絡会様、(株)よつ葉ホームデリアリー京滋様、竹之内運送(株)様、食まちアグリレーション様、無印良品京都市山科店様、里地会クリニック様、京都市文化市民局市民スポーツ振興室様、(株)ヤマシナ様、おもてなし処阿吽様、オーガニックマーケットしが実行委員会様、国際交流の会とよなか中園様、公益社団法人京都青年会議所様、ちりめん山椒京小町もり様、カフェぷららんたん様、ケアンズドアイ様、近畿オービス様、へいあん後見福祉ネットワーク様、京都市ごみ減量推進会議様、大宅学区社会福祉協議会様、山科区社会福祉協議会様、大宅学区民生児童委員会協議会様、山科区役所保健福祉センター様(令五年八月、令五年十二月順不同)

※オリーブだよりのバックナンバーを眺みたい方は、ホームページに掲載しております。

一九九一年九月三日第三種郵便物承認 毎月(1. 2. 3. 5. 6. 8の日)発行